

授業科目名	打楽演奏研究 I ～IV [院]	担当形態	実技		
		開講学期	春・秋		
担当教員	実技担当教員	単位	2	年次	1, 2

＝授業のテーマ及び到達目標＝

学部でつちかった基礎力、表現力を生かし、さらにレパートリーを拡げ、国際的な演奏家を目指します。

＝履修の条件と学習の方法＝

十分に練習をし、周到な準備をしてレッスンに臨むこと。

＝授業の概要＝

進度に応じて各期 15 回の個人レッスンでの指導を行います。

＝授業計画＝

(1 年次)

- 1 期 国際コンクールの課題曲を中心にレパートリーを拡げる。
- 2 期 アンサンブルにも積極的に取り組む。(打楽器アンサンブルに限らず)

(2 年次)

- 3 期 修士演奏に演奏する曲を決め、作品の背景や作曲家についても造詣を深める。それぞれの作品により集中して深く学ぶ。
- 4 期 修士演奏に向けて、マリンバ、パーカッションの演奏家として完成度の高い演奏を目指す。

＝テキスト(必携)＝

取り組む楽曲の楽譜(原譜)

＝参考書・参考資料(必携)＝

特になし

＝成績評価の方法と評価の基準＝

学内リサイタルと、30 分～40 分のレパートリーを修了試験に課し評価する。

=その他=

特になし